

短大協発第03063号  
令和3年9月2日

会員短期大学

理事長・学長 殿  
事務局 長 殿  
教 職 員 殿  
学生支援担当者 殿

日本私立短期大学協会  
会 長 関 口  
学 生 生 活 委 員 会  
委員長 奥 明



### 令和3年度「私立短期大学学生生活指導担当者研修会」開催について（通知）

標記の研修会を、別記要領によりオンライン（Zoom）を用いて開催いたします。  
学務ご多忙の折柄とは存じますが、貴学の教職員、学生支援関係教職員の方々の多数ご参加を賜りたくご通知申し上げます。

#### ◎ 同封書類

- ・ 令和3年度「私立短期大学学生生活指導担当者研修会」実施要領

※ 本研修会は、本協会ホームページ（<https://tandai.or.jp/>）より、参加申込書フォームに入力のうえお申し込みください。

**参加申込締め切り期日 9月24日(金)**

## 運営委員(指導員)

奥 明 子	貞静学園短期大学	理事長・学長	〈委員長〉
鈴木 俊 昭	戸板女子短期大学	学生部長	〈副委員長〉
小野寺 健	仙台青葉学院短期大学	歯科衛生学科長・教授	兼 学生委員長
末 崎 徹	聖徳大学短期大学部	学生部次長	(学生支援担当)
岩 井 幸 博	貞静学園短期大学	保育学科講師	
吉 富 浩 二	東邦音楽短期大学	文京事務室長	
野 中 弘 敏	山梨学院短期大学	専攻科保育専攻科長・教授	・学生部長
寺 田 豊	園田学園女子大学短期大学部	学生支援部学生課長	
多 田 祥 治	武庫川女子大学短期大学部	学生部次長	

(順不同・敬称略)

# 令和3年度「私立短期大学学生生活指導担当者研修会」実施要領

主催 一般財団法人私学研修福祉会

協力 日本私立短期大学協会

## 主題・目的

### 充実した短期大学生生活の実現に向けて

#### ーコロナ禍における学生支援ー

令和3年度の私立短期大学学生生活指導担当者研修会を会員校の皆様のご協力で開催できますことを心より御礼申し上げます。

一年半以上続いているコロナ感染により、昨年度（令和2年度）の研修会は開催できませんでした。今年度は丸一日、オンラインでの開催ですが、皆様のご期待に添えることを願い、盛りだくさんの内容を組み込ませていただきました。

さて、世界中に蔓延しているコロナ感染の影響により、私たちもこれまでの生活様式を変えざるをえない状況になっています。ほとんどの短期大学も対面授業から遠隔授業に変更を余儀なくされ、遠隔授業を実施するにあたって、PC、タブレット、モバイルWi-Fi等の設備設置を急がれた短期大学もあるかと思えます。そして、今現在も遠隔と対面両方で、授業を行っている短期大学もあると聞いています。

しかし、大学に入学したにも関わらず、授業は遠隔で、友人と直接話す機会も持てず、サークル活動もできず、キャンパスライフも満喫できず...で、「大学生活って何?」と寂寥感や、苛立ちを感じている学生たちも少なからずいるのではないかと思います。

今、短期大学に求められているのは、このコロナ禍で制約される毎日を送っている学生たちが、自分で工夫して、自分なりの楽しみ方で学生生活を送っていけるよう、そして自己管理能力や、自立心を養えるよう、個々の学生の事例に応じた細やかな対応により学生生活支援をしていくことではないでしょうか。そのためにも、各々の短期大学は、多様な学生に対応できる大学の多様性を、そして学生のニーズに沿った種々の支援活動を構築していく必要があると考えます。コロナ感染終息の出口が依然として見えない中で、学内外からの学生支援担当部署への期待や責任が高まっています。

今回の研修会では、「令和2年度のコロナ禍における短期大学の取組み」の調査結果を参考に、今年度のテーマでもあります充実した短期大学生生活の実現に向けて、講演会で新たな情報を取り入れていただき、分科会では他学との情報共有と建設的な議論を深め、貴学における学生支援の一助になればと願っております。

## **実施要領**

- 開催期日 令和3年11月24日（水）10：00～16：15  
※当日は9時45分よりアクセスができますので、時間に余裕をもって接続をお願いします。
- 開催方法 オンラインによる開催（オンデマンドを含む）  
※参加申込をされた方には、後日研修会参加方法等をメールにてお知らせいたします。
- 参加資格 私立短期大学の理事長・学長 および 教職員の方々 並びに学生支援関係の教職員の方々。
- 定 員 120名（1短期大学2名まで）
- 参加経費 1人 3,000円
- 申込方法等 本協会ホームページ（<https://tandai.or.jp/>）より、参加申込書フォームに入力のうえお申し込みください。申込時に分科会研修の希望討議事項等を入力していただきますので、参加者本人がお申し込みください。
- 申込締切期日 令和3年9月24日（金）  
※先着順に受付け、定員に達し次第、期日前であっても締切ります。

### **■個人情報の取り扱い**

本協会は、個人情報を適切な安全対策のもと管理し、漏洩等の防止に努めます。当該研修会に参加申込みをいただいた「個人情報」を本年度の当研修会の運営に必要な範囲において利用させていただきます。また、法令等に基づき開示する場合を除き、ご本人の同意なく開示・提供はいたしません。

## 日 程

11月24日(水)

9:45	接続開始・確認	
10:00	開会挨拶・諸連絡	
10:20	講演Ⅰ	20分
10:40	講演Ⅱ	30分
11:10	講演Ⅱ	30分
11:20	諸連絡・休憩	
11:20	委員校による短大紹介	40分
12:00	昼食・休憩	
13:00	講演Ⅲ	60分
14:00	講演Ⅲ	60分
14:15	接続開始・確認	
14:15	分科会研修	120分
16:15	分科会研修	120分

## 研修内容

**11月24日(水)**

- 開会挨拶 日本私立短期大学協会 学生生活委員会委員長  
貞静学園短期大学 理事長・学長

奥 明 子

### ■講演 I

#### 高等教育の修学支援新制度について

文部科学省高等教育局

学生・留学生課高等教育修学支援室 専門職

浅 田 慶 美 氏

高等教育の修学支援新制度を中心に、コロナ禍における経済的支援の現状や今後の方向性について、文教施策の動向を踏まえて、文部科学省高等教育局学生・留学生課の担当官からその現状についてご説明いただき現状認識を深めます。

### ■講演 II

#### 短期大学に関する高等教育行政について

文部科学省高等教育局

大学振興課短期大学係 主任

東 尚 平 氏

短期大学を取り巻く文教施策が変革していく中、文部科学省高等教育局大学振興課の担当官からその現状についてご説明いただき現状認識を深めます。

### ■委員校による短大紹介（オンデマンド）

これまでの短大見学会に代えて、各短大の特性を生かした学生生活に関する取組み等を紹介します。今回紹介する短期大学は、委員校である貞静学園短期大学、戸板女子短期大学、仙台青葉学院短期大学、武庫川女子大学短期大学の4校です。

## ■講演Ⅲ

### 学生支援の実際 ―学生相談室カウンセラーの視点から―

公認心理師・臨床心理士

小堀晶子氏

短期大学をはじめとする高等教育機関では、近年ますます多様な学生が入学するようになり、教育に加えて学生生活の面においても、個々のニーズに応じた対応が迫られています。

そこで、本講演では、カウンセラーの視点から、学生対応の基本と青年期に問題となる精神疾患についてお伝えします。また、コロナ禍での学生相談の実際について簡単にご紹介し、学生が充実した短期大学生生活を送るためにどのような支援が必要であるか皆様と共に考えていきたいと思っております。

#### 講師紹介

順天堂大学大学院を修了。医学博士。公認心理師（国家資格）、臨床心理士（臨床心理士資格認定協会）。

これまで、医療機関をはじめ、大学や短期大学などの教育機関においてカウンセラーとして学生の心理相談活動に従事。

現在は、東京都医学総合研究所、目白大学心理カウンセリングセンターなどに所属。

## ■分科会研修（テーマ別グループ討議）

〈テーマ〉

- 1) 大学における危機管理（防災、SNS、クレーム対応 等）
- 2) 学生支援（障害者支援、学生相談、経済支援 等）
- 3) 学生指導（感染防止指導、課外活動 等）

\*上記のテーマの中から希望したテーマを中心に討議を行います。3つのテーマの中から情報共有または意見交換したいテーマを選び、参加申込書フォームに入力してください。

## その他（お願い）

(1) 参加申込後、やむを得ず参加者を変更される場合は、本協会事務局担当宛にメールにてご連絡ください。ただし、締め切り後に変更が生じた場合、分科会研修のテーマの変更には応じられませんので、ご了承ください。また、申し込み後やむを得ずご欠席の場合も、速やかに本協会事務局担当宛へご連絡ください。

(2) オンライン研修はZoomを使用します。Zoomの使用法や使用するパソコン等については、参加者が事前にご確認のうえ、ご準備願います。Zoomの使用に際して、操作方法等、不明な点があれば事前に事務局（gakusei@tandai.or.jp）までお問合せください。

なお、分科会研修については、積極的な討議を行うため、原則として顔出しでの参加をお願いいたしておりますので、カメラ付きのパソコンをご用意ください。

(3) 本研修会の内容は、主催者側で録音・録画させていただきます。なお、参加者による講演、委員校による短大紹介、分科会研修等の録音や録画、撮影は、ご遠慮ください。

## 研修会参加費納入及び参加申込み方法について

「参加費」の納入は銀行振込みにより、一般財団法人私学研修福祉会宛にご送金ください。  
「申込書」は本協会ホームページ (<https://tandai.or.jp/>) より、参加申込書フォームに入力し送信してください。

### 1. 参加費の納入方法

- (1) 参加費は1人3,000円です。9月末日までに下記にお振込みください。

銀行名・支店名：三菱UFJ銀行 神田支店
口座の種類・口座番号：普通 1225036
口座名： <small>い</small> 一般財団法人 <small>し</small> 私学研修福祉会 <small>（</small> 短大口 <small>）</small>

- (2) 前記の銀行口座にお振込みの際、必ず「依頼人」欄には、短期大学名を明記してください。
- (3) 参加者が2名の場合は、参加費は一括してお振込みください。  
なお、参加申込はそれぞれにより参加申込書フォームに入力してお申し込みください。
- (4) 他の研修会と合わせてお振込みをされる場合は、参加申込書フォームにその旨を入力してお申し込みください。
- (5) 日本私立短期大学協会からの領収書は発行いたしません。
- (6) 一度納入された参加費は原則として返還いたしません。振込後に欠席される場合には、研修会終了後、オンデマンド配信の動画を視聴できるURLのみお送りさせていただきます。

### 2. 参加申込み方法

- (1) 本研修会の参加申込みは、本協会ホームページ (<https://tandai.or.jp/>) >事業活動> 学生生活委員会 (<https://tandai.or.jp/category/seikatsu/>) の「令和3年度私立短期大学学生生活指導担当者研修会開催について（通知）」に掲載されている「参加申込書フォーム」に必要事項を入力し、送信してください。お申し込み後、登録メールアドレス宛に登録内容が自動返信されましたら申込完了です。自動返信がない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。
- (2) 参加申込書フォームには、参加費納入確認を円滑に行うため振込み元の「金融機関名・支店名」、「参加費振込日」を入力する欄があります。参加費納入は、原則9月末日までに手続きをお願い致します。なお、学内の事務手続きの関係で振込みが遅れる場合は、その旨を「2）その他、連絡事項」欄に記し、「参加費振込日」には振込予定日を入力してください。
- (3) 参加申込み締切り期日は、**令和3年9月24日（金）**です。

本研修会に関する問合せ先：日本私立短期大学協会 事業課
担当：江澤、瀬沼、早川 E-mail: <a href="mailto:gakusei@tandai.or.jp">gakusei@tandai.or.jp</a>
TEL 03-3261-9055 FAX 03-3263-6950